英語ノート 2 分析表 平成21年4月 岐阜県教育委員会

央	語ノ	ート 2 分析表	平成21年4月						岐阜県教育委員会	
単元	時数	題材名	単元の指導目標(例)	場面	コミュニケーション	活動内容例	表現	語彙	言語や文化	チャンツ・歌
1	3	アルファベットで遊ぼう	使ったさまざまな活動において積極的にコミュ ニケーションを図ろうとする態度を育てる。	身近な英語を使っ で活動する中で賞 質の声をかける場 で、一般である。 (イータどもの遊び 学校での学習や 活動)	通して、文字でコミュニケーションを図る 楽しきを除する。 ・積極的にアルファベットの大文字を探し たり、読んだりする。 ・音声だけでなく、アルファベットの文字 を用いたコミュニケーションを図ることの 大切さに気付く。 (ウ 事実を伝える)	・アルファベット・カルタ ・アルファベットや数字を線でつなごう ・ミッション・ゲーム ・アルファベット・バズル ・アルファベットの文字をならべかえよう	What's this? It's ~ . That's right. A, B, C	- A - Zのアルファベットの大 文字	・アルファベットの大文字の読み方を知り、アルファベットの読み方と大文字を一致させる中でアルファベットに慣れ親しむ。 ・外国人の名前の表記方法を扱うことで、ローマ字でのそれとの違いに気付く。 ・ALTなど異なる文化をもつ人々の名前の表記に触れ、アルファベットの文字に対する理解を深める。 ・ローマ字と英語との名前の表記方法の違いに気付く。	The Alphabet Song
2	4	いろいろな文字があること を知ろう	世界のさまざまな文字やアルファベットのパ 文字と大文字の関係に気付いたり、アルファ ベットの小文字や数の言い方に慣れ親しんだ りするとともに、身の回りのアルファベット表示 に興味をもち、それらを使ったさまざまぶ活動 において積極的にコミュニケーションを図ろうと する態度を育てる。	英語を使った活動 の中で賞賛の声を かける場面 (イ 学校での学 習や活動)	通して、文字でコミュニケーションを図る	・動物を数えよう ・アルファベットの大文字と小文字とを線 で結ぼう ・町の中からアルファベット表示を探そう ・見つけたアルファベット表示を紹介しよう	What's this? It's ~ . Aa, Bb, Cc	a - zのアルファベットの文字 ・numbers(21 - 100),及び192		Thirty, Forty···,One Hundred
3	4	友だちの誕生日を知ろう	世界と日本の祭りや行事に触れながら、友達に誕生日を聞くゲーム活動を楽しむことを通りて、英語による月の高い方や誕生日の高い方に慣れ親しみ、お互いに積極的に尋ねたり答えたりしてコミュニケーションを図ろうとする感度を育てる。	インタビューする 場面 (イ 子どもの遊び 地域の行事)	合う活動を通して、コミュニケーションを 図る楽しさを体験する。	・行事と月とを線で結ぼう・・キー・ワード・ゲーム・ミッシング・ゲーム・・自分の誕生日の言い方を知るう・ステレオ・ゲーム・アルファベットの文字を入れよう・・誕生日をインタビューしよう	When is your birthday? My birthday is ~.	January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December 1 ~ 31の序数	英語での月の言い方や序数に慣れ親しみ、自分の誕生日を英語で表現しようとする。 - 月名の頭文字を考える活動を通して、アルファベットに慣れ親しむ。 - 小AL Taと買なる文化をもつ人々と誕生日を尋ね合うなどの交流を体験し、多様な文化に対する理解を深める。 - 世界の祭りや行事を知り、日本の祭りや行事についても改めて考える。	Twelve Months
4	4	できることを紹介しよう	「できること」「できないこと」についての英語の表現に慣れ親しむともに、ショー・アンドテルの活動等を通して、できること」について仲間に紹介したり、お互いに尋ねたり答えたりするなど、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	での学習や活動 の場面 (ア 自己紹介 イ 家庭での生活 学 校での学習や活動)	答えたりする活動を通して、コミュニケー ションを図る楽しさを体験する。	・ジェスチャーあて ・先生のできることを聞こう ・交達にインタビューをしよう ・インタビューをしよう ・ショー・アンド・テルをしよう	I can ~. Can you ~ ? Yes, I can./No, I can't.	can, play, make, sing, ride, swim	・「できること、を尋ねたり、「できること、や「できないこと、を言ったりしながら、英語の 音・ショ・・アンド・デルのやり方を知り、多様な発表の仕方があることに気付くとともに、 自分と友達との違いを知り、認め合うことができる。 ・人工など異なる文化をもつ、々と「できること、や「できないこと、を尋ね合うなどの交 流を体験し、多様な文化に対する理解を深める。	I can swim.
5	4	道案内をしよう	道案内をする活動を通して、建物の名前や 道案内の際に使用する相手の行動を促す英 語の表現に慣れ親しむともに、お互いの理 解を確かめ合うなど仲間と協力しながらコミュ ニケーションを図ろうとする態度を育てる。	(ア 道案内 イ 子どもの遊び)	験する。 ・積極的に友達と協力して道案内し合う。 ・正しく指示をしてコミュニケーションを図ることの大切さに気付く。	おはじきゲーム - 指さしゲーム - 指発し指さしゲーム ・ サイモン・セズ・ゲーム ・ ベアで情報を伝えながら友達と同じ町を 作るう ・ ベア・ブロ道案内をしよう ・ ベアで道案内しよう	Where is ~ ? Go straight. Turn right/left.	school, police box, bank, bookstore, flower shop, bus stop, hospital, post office, fire station, barbershop, park, department store, restaurant train station, turn, right, left, go, straight, stop, where, please, is, the	- 道案内をすることを通して、相手の行動を促す時の英語の表現や、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。 ・ 道案内の仕方の違いに気付く。 ・ 連続や・ 通楽内の表現に慣れ親しむ。 ・ ALTや真文化を持つ人々との道案内を通して、多様な文化に対する理解を深める。	Where is the station?
6	4	行ってみたい国を紹介し よう	世界にはいろいろな英語が話されていることに気付くともに、スピーデ活動を通して'~したい」という英語の表現に関小親しみ、自分が行きたい国を理由とともにはっきり伝えたり、仲間が行きたい国や理由について尋ねたりなるだ。積極的にコミュニケーションを図ろうとうする態度を育てる。	についてスピーチ する場面 (ア 夢スピーチ イ 子どもの遊び)	、スピーチをしたり、友達のスピーチを関いたりして、スピーチをする楽しさを体験する。 ・自分の思いがはっきり伝わるようにス ピーチをしたり、積極的に友達のスピーチを聞いたりする。 ・行ってみたい国やその理由についての まとまった話を聞いて、その概要を理解 しようとすることの大切さに気付く。 (エ 考えや意図を伝える)	・ピンゴ・ゲーム ・自分が行ってみたい国について、国旗と ・自分が行ってみたい国について、国旗と ・大の連由とを書いて相手に紹介しよう ・友達のスピーチを聞いて、行きたい国を 知ろう		Italy, Japan, China, Korea, Brazil	-行ってみたい国を話す活動を通して、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。 ・世界にはさまざまな英語が話されていることに気付く。 ・人工など異なる文化をもつ人々と行ってみたい国を話し合う体験をし、多様な文化に対する理解を深める。	I want to go to Italy.
7	4	自分の一日を紹介しよう	世界には時差があることに気付くとともに、 あ互いの一日の生活について紹介し合う活動 を適して、日常生活に関する英語の表現に慣れ親しみ、自分や友達の生活の様子を紹介したり尋ねたりしながら、仲間と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	活を紹介する場面 (ア (自己)紹介 イ 家庭での生 活)	・ 友達と自分の一日を紹介し合う楽しさを 体験する。 稀種的に自分の一日を紹介したり、友 達の一日を聞き取ったいする。 ・ 正確に時刻を言って一日を紹介し合う ことの大切さに気付く。 (*) 事実を伝える)	・1-60まで言ってみよう ・先生の一日 先生がどのような一日を 謎をついるが聞き取るう ・おはじきゲーム ・ジェスチャ・ゲーム ・先生の一日を参考にして、自分の一日を 紹介しよう。 ・グループで友達の生活を聞き、わかった ことを吹き出しに書こう		get up, eat lunch, read a book, take a bath, go to bed, go home	・お互いの一日を紹介し合う中で、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。 ・世界には時差があることに気付く。 ・世界には時差があることに気付く。 ・人工など異なる文化をもつ人々と、一日の過ごし方や日本との時差について話し合う体験をし、多様な文化に対する理解を深める。	My Daily Routine.
8	4	オリジナルの劇をつくろう	まった英語の表現に触れ、世界の民話や昔話 などに興味を持ったり、実際に演じたりする とで、表現に慣れ親しみ、ジェスチャーを付け ながら気持ちをこめて積極的に仲間に伝えよ うとする態度を育てる。		さを依頼する。 横幅的にオリジナル物語のセリフを言う。 気持ちを込めて言ったり、ジェスチャー などを加えて表現したりすることの大切 さに気付く。 (ア 相手との関係を円滑にする エ 考 えや意図を伝える)			turnip, grandpa, grandma, pull, come, me, girl	- 世界の物語を開いて、日本の生活や習慣、行事などとの違いに気付く。 ・ALTなど異なる文化をもつ人々と交流して民謡や善語を聞き、多様な文化に対する 理解を深める。	Yo-heave-ho!
9	4	将来の夢を紹介しよう	将来の夢について伝え合う活動を通して、さまざまな職業についての英語の表現に慣れ親しみ、自分の将来の夢について、なぜその職業の関連を含めて支に伝えたり、尋れながら理解しようとしたりするなど積極的にコミュニケーションを図るうとする態度を育てる。	の夢についてス ピーチを行う場面 (ア 夢スピーチ)	チしたり、友達のスピーチを聞いたりして、お互いの思いを伝え合う。 ・大友達に、将来つきたい職業について、 積極的に尋ねたり、答えたりする。 ・スピーチで自分の思いを伝えることの	・ピンゴ・ゲーム ・チェーン・ゲーム ・インタピューをしよう ・スピーチ・メモを作成して、それをもとに 自分の夢を紹介しよう ・友達のスピーチを聞いて、名前と夢、理 由を書こう	to be? I want to be a	teacher, doctor, driver, singer, nurse, earth, be	・将来つきたい職業を聞いたり話したりしながら、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。 ・性別によって職業名に違いがあることや、男女同性に使用できる言葉があることなど、さまざまなものの見方や考え方があることに気付が、よれば企業な文化をもフ入々と将来の夢について話し合い、多様な文化に対する理解を深めたり、世界の子どもたちがなりたい職業について知ったりしながら、日本の子どもとの違いや文化的な違いに気付く。	When I Grow Up.
				新学習指導要領 が示す[場面]	新学習指導要領が示す[働き]					